

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会だより 夢ふうせん

今回の情報紙は共同募金の配分金で発行しています

第105号

2014年10月

社会福祉法人
下市町社会福祉協議会
下市町ボランティアセンター
下市町大字善城 140 番地 1
TEL 52-6125



今年も赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします。

今年も8月23日に開催された『下市夢まつり』に出店（ベビーカーステラ・カレーライス・飲料）させて頂きました。売上収益金6万4千338円と募金1千401円を全額「赤い羽根共同募金」に寄付させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

全国統一キャッチコピー

「じぶんのまちを
良くするしくみ」

「赤い羽根募金」という愛称で親しまれている共同募金は「社会福祉法」という法律に定義づけられている民間募金で、「地域福祉の推進」を目的としています。奈良県内でお寄せいただいた募金は奈良県内で実施される地域福祉事業に助成されます。

奈良県共同募金会に集められた募金は下市町にも分配され、町内地域福祉活動を推進するため福祉教育・児童安全対策・高齢者いきいきサロンや子育てサロン支援等に役立っています。



赤い羽根
共同募金

10月1日▶

事業報告・決算報告

下市町社会福祉協議会では、「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」を目指し、福祉活動を実施しています。

1 会の運営

- ① 理事会、評議員会の開催
- ② 研修会等への参加

2 社会福祉活動の振興

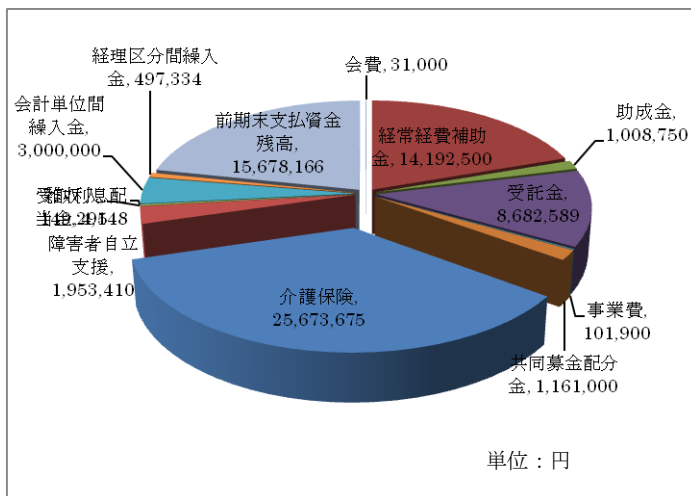
- ① 生活福祉資金貸付事業
- ② 地域福祉権利擁護事業
- ③ 心配事相談所開設
- ④ 日常生活用具の貸出
(介護ベッド・車椅子)
- ⑤ 広報啓発活動の推進
情報紙『夢ふうせん』発行
- ⑥ ボランティアセンター運営推進
- ⑦ 高齢者サロン・子育てサロンの
支援・助長
- ⑧ 下市町善意銀行の運営
- ⑨ 共同募金地域福祉配分金事業
- ⑩ 各種福祉団体の支援

3 受託事業

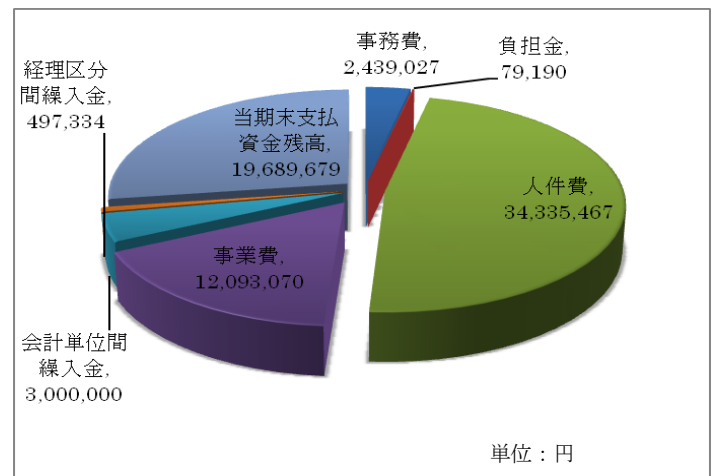
- ① 町児童館指定管理事業
- ② 町交流センター指定管理事業
- ③ 地域子育て支援センター・交流
事業
- ④ 町家族介護者交流事業

社協会計合算 資金収支計算書グラフ

【収入】 72,133,767 円



【支出】 72,133,767 円



平成25年度 社協合算 貸借対照表

貸借対照表って？

●資産の部	
流動資産	23,358,543
固定資産	8,315,345
合 計	31,673,888

●負債の部	
流動負債	3,668,864
固定負債	7,164,240
●純資産の部	
基本金	1,000,000
ボランティア積立金	151,102
次期繰越活動収支差額	19,689,682
合 計	31,673,888

貸借対照表とは
社協の資産や負債がどれくらいあるのかをしめています。
資産－負債＝純資産

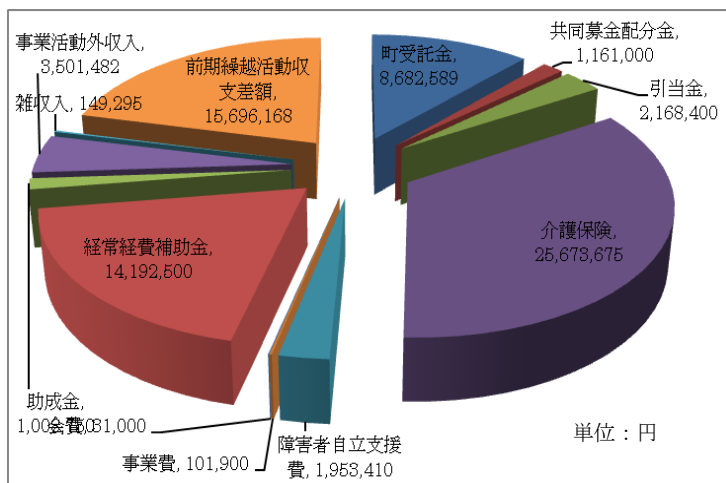
- 4 障害者総合支援法による福祉サービスの実施
居宅介護（ホームヘルプ）等
- 5 介護サービス事業等の実施
指定居宅サービス事業
・訪問介護事業
・居宅介護支援事業（ケアプラン）の作成
・要支援、要介護認定調査の受託



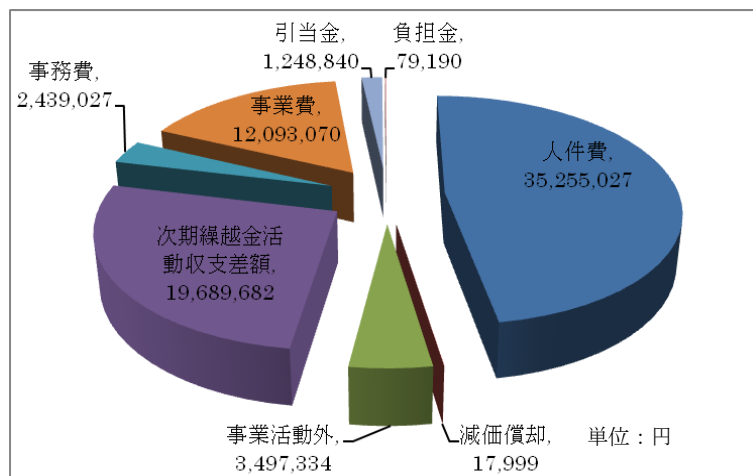
「高齢者ふれあいいきいきサロン」の様子

社協会計合算 事業活動収支計算書グラフ

【収入】 74,320,169 円



【支出】 74,320,169 円



事業活動収支計算書とは

現金・預金や固定資産など、社協すべての財産の1年間の収入・支出を示しています。



事業活動収支計算書って？

資金収支計算書って？



資金収支計算書とは

現金や預金など（流動資産と流動負債）の1年間の収入・支出を示しています。



25年度

赤い羽根共同募金地域福祉配分金【 609,000 円】
 歳末たすけあい募金 【 552,000 円】

合計 1,161,000 円は

- ◎ 防災対策事業（防災ずきん配布） 【 35,700 円】
- ◎ 福祉教育推進費用（手話教室等） 【 40,300 円】
- ◎ いきいきサロン（高齢者・子育て）支援【671,379 円】
- ◎ 障害福祉等 【 40,000 円】
- ◎ 夢ふうせん発行費用 【134,661 円】
- ◎ 歳末見舞金 【207,000 円】
- ◎ やすらぎ箱配付事業 【 11,560 円】
- ◎ 赤ちゃん誕生訪問事業 【 20,400 円】

に役立たせていただきました。

平成26年度も地域の福祉活動に役
 立たせていただきます。

ご協力よろしくお願いします。

下市町社会福祉協議会
 下市町共同募金委員会



◎ 高齢者いきいきサロン支援（町内約20カ所）

自宅から歩いていける範囲で周辺住民が協力しあい、楽しく、いきいきと生活でき、介護予防や仲間づくりを目的に開催しています。

地域の民生委員・ボランティア・老人クラブ・自治会の協力で歌を歌ったり、ゲームや体操をしたり、みんなで昼食を作ったりして楽しく過ごされています。



◎ 子育てサロン・サークル支援

子育て中のお母さんが子どもと一緒に身近な場所で気軽に集まって親子でなかまづくりをする場です。主任児童委員・民生児童委員、また地域のボランティアさんの協力を得て、七夕・クリスマス・おひなまつり等季節の行事を取り入れながら毎回楽しくサロンを開いています。

また育児の孤立化を防ぎ母親同士の情報交換の場としても楽しく過ごされています。



◎ 福祉教育推進事業

・町内幼稚園・保育園手話教室開催

聴覚障害のことやコミュニケーションの方法、又「おはよう」「こんにちは」等の簡単な挨拶を学びました。

・車椅子体験学習（下市小学校）

・高齢者についての学習（下市中学校）

障害者や高齢者等の立場に立って考え、理解すると共にボランティア活動の大切さや意義について学びました。



◎ 防災対策事業（町内保育園・幼稚園）

いつ起こるかわからない災害に備えて頂くため、町内保育園、幼稚園に防災ずきんを配付。

保育時、地震等から身を守る防災グッズとして、園に備え付けて、防災訓練などに活用していただきます。



◎ 若葉まつり

共に支えあう地域づくり、居場所づくりを目的に毎年開催され、地域の新たな集いの場となっています。



◎ やすらぎ箱配付事業

80歳以上の一人暮らし高齢者対象に不測の事態に備え、民生児童委員を通じ配付しました。

